

平成 30 年 6 月 8 日

各 位

会 社 名 日本アセットマーケティング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 越塚 孝之
 (コード：8922、東証マザーズ)
 問合せ先 取締役管理本部部長 和知 学
 電話番号 03-5667-8023 (代表)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社の商号等

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社ドンキホーテ ホールディングス	親会社	64.31	17.55	81.87	株式会社東京証券取引所 市場第一部
株式会社エルエヌ	その他の 関係会社	17.55	-	17.55	—

2. 親会社の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社との関係

株式会社ドンキホーテホールディングスは、当社の議決権を 64.31% (498, 213, 547 株) 有しており、当社は同社の子会社であります。

当社は親会社の株式会社ドンキホーテホールディングス及び親会社の企業グループから固定資産の一部を取得し、当該資産を親会社の企業グループに対し賃貸しております。また、あわせて親会社及び親会社の企業グループより、一部の土地を賃借しております。そのため、当社は親会社及び親会社の企業グループ内に属する 19 社と取引があり、親会社の企業グループへの売上比率は 94.61% となっております。

また、当社は経営体制を強化する目的から、親会社の企業グループ等の役職員が当社の役員を兼務しておりますが、事業活動上の制約はなく、当社独自の経営判断により事業運営を行っており、経営の独立性及び自主性は維持されております。

なお、役員の兼務状況の内容は以下のとおりであります。

(役員(の兼務状況))

(平成30年3月31日現在)

当社における 役職	氏名	親会社等またはグループ企業での役職
代表取締役社長	越塚 孝之	株式会社ドンキホーテホールディングス 執行役員 株式会社リアリット 取締役
取締役	和知 学	株式会社ドンキホーテホールディングス IR部 マネージャー
取締役	三井 太郎	
取締役 (常勤監査等委員)	木村 高大	
取締役(監査等委員)	馬淵 亜紀子	
取締役(監査等委員)	金子 淳	
取締役(監査等委員)	宮田 勝弘	

3. 支配株主等との取引に関する事項

(平成30年3月31日現在)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の内容 又は職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者等 の関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	(株)ドンキホーテホールディングス	東京都目黒区	22,436	グループ会社株式保有によるグループ経営企画・管理、子会社の管理業務受託、不動産管理等	被所有 直接 64.31 間接 17.55	新株の発行・ CMS 預入れ・ 不動産の賃借	第三者割当増資(注)1	31,938	—	—
							CMS 預入れ(注)2	24,944	関係会社預け金	24,944
							固定資産の購入(注)3	2,900	—	—
							不動産の賃借(注)3	2,283	前払費用	6

(注) 1. 当社が行った第三者割当増資を1株につき122円で引き受けたものであります。

2. 当社は、株式会社ドンキホーテホールディングスの運営するCMS(キャッシュマネジメントシステム)に参加しており、CMS預入れに係る取引金額はCMSに係るものであります。利率は市場金利を勘案して合理的に決定しており、担保は差し入れておりません。なお、CMS預入れに係る取引金額は、前期末残高からの純増減額を記載しております。

3. 不動産鑑定士の鑑定に基づき決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、上場会社として一定の独立性を確保し、親会社及び親会社の企業グループとの取引を行う際も、第三者取引と同様に、取引内容及び条件は公正かつ適正な手続きを経て決定しております。そのため経営に関する意思決定等が親会社との間で恣意的に行われることなく、支配株主を利する取引、当社ひいては少数株主に不利益な取引はないと考えております。

以上